

シルバーだより

ましこ

— 第2号 —

- 発行日 平成24年3月31日
 - 発行 社団法人益子町シルバー人材センター
 - 設立年月日 平成8年2月6日
 - 所在地 益子 1532-5
☎70-1113
- <http://www.mashiko-sc.org>



互助会奉仕作業の様子 当日は晴天にめぐまれ、79名が汗を流しました（七井駅前公園）

新理事長あいさつ

理事長 高松伸一



第16回通常総会に於きまして

特例社団法人益子町シルバー人材センターから公益社団法人の移行認定申請する事に承認がなされまして、今年24年4月1日にて認定される事となります。

ここに自立が求められる益子町シルバー人材センターへと変身となった事ではありませんが、現在の社会全体の環境は長期に亘つての景気の低迷が続いているのが現状です。この厳しい時期ではありますが「自主・自立・共働・共助」シルバー人材センターの理念を活かし、そして豊かな経験と知識、技術を十分に活用し、地域の皆様方から信頼され、依頼された仕事をニーズに合った対応ができるように一層努力し、生涯現役と魅力ある人材センターづくりに向けて、会員はもとより役職員一丸となり努力して参りますので、今後とも、皆様方の深いご理解とご支援ご協力を心からお願い致します。

平成23年度主な事業報告

◆平成23年

- 〔四月〕
 - ・新会員入会研修会
 - ・互助会総会
 - 〔五月〕
 - ・健康管理講習会
 - ・決算監査
 - 〔六月〕
 - ・第16回通常総会
 - ・互助会親睦日帰り旅行 (日光)
 - 〔七月〕
 - ・安全パトロール実施月間
 - 〔十月〕
 - ・安全パトロール実施月間
 - ・互助会奉仕作業
 - ・互助会親睦一泊旅行 (那須)
 - 〔十一月〕
 - ・シルバーの日 (健康福祉まつり)
 - 〔十二月〕
 - ・門松製作開始
 - ・健康管理講習会
 - ・互助会忘年会
- ◆平成24年
- 〔二月〕
 - ・交通安全講習会
 - ・互助会レクリエーション大会
 - 〔三月〕
 - ・理事会
 - ・緑地保全勉強会
 - ・入会説明会



◆◆ 第16回通常総会 ◆◆

平成23年5月31日(火)に益子駅舎多目的ホールにおいて第16回通常総会が開催されました。大山事務局長の開会宣言の後、大塚理事長あいさつ、来賓を代表して小杉守利町議会議長から祝辞を頂きました。当総会の議長は七井地区より永島統信会員が選出され、議事進行を行い全10議案が審議され、原案通り承認可決し、新理事長として会員の高松伸一氏が就任されました。

平成23年度役員紹介

理事 高松 伸一 (会員)	理事 飯村 今子 (民生委員)	理事 大塚 ユウ子 (会員)	理事 大塚 隆彦 (健康福祉課)	理事 吉川 マサ子 (会員)	理事 高松 登 (会員)	理事 高野 キエ子 (会員)	理事 小室 清七 (会員)	理事 秋山 和賢 (会員)	理事 濱地 忠義 (会員)	理事 佐藤 久 (会員)	理事 高津 義孝 (会員)	理事 佐藤 伸 (会員)	理事 太田 敏雄 (社会福祉課)	理事 菊池 実 (会員)	監事	監事
---------------	-----------------	----------------	------------------	----------------	--------------	----------------	---------------	---------------	---------------	--------------	---------------	--------------	------------------	--------------	----	----



7月と10月に安全パトロールを実施しました。草刈りや庭木の剪定作業には常に危険が伴いますので、安全就業委員も事故の無いように目を光らせています。熱中症や蜂刺されは毎年の課題です。猛暑が続く、水分をこまめに多く取るようにと各現場でお願いしました。これからも作業員たちにヘルメットやベスト、防塵メガネ等の着用の徹底を呼びかけ、安全で事故の無いようにパトロールを実施して行きたいと思えます。

安全パトロール巡回

かわらばん
—安全就業委員会—

交通安全講習会



平成24年2月17日、午前10時より総合体育館において交通安全講習会が開催されました。

今回も真岡警察署交通課交通総務係長の鈴木恒二様を講師に招き、分かり易く例を挙げて説明して下さい和やかな雰囲気の中で、楽しく講話を聞くことができました。交通事故は自分以外の人にも迷惑がかかりますので、前方と左右を良く見て、事故のない町にする為、お互いに気を付けて行動したいと思います。また、高齢者に優しい「スリーS運動」で事故防止に努めたいです。

健康管理講習会

平成23年4月7日、駅舎多目的ホールにて「高齢者の健康と栄養」について、町の保健師と栄養士の2名の講師を招き、バランスの良い食と、1日に摂るべきカロリーなどの講義を58名の参加を得て行われました。又、12月8日アプローズ益子に於いて2名の講師を招き、「高齢者の健康管理」について講習を受けました。隣の人の背中に文字を書いて伝える言葉のリレーなど頭の体操をゲーム感覚で49名の参加者を得て楽しく過ごすことができました。



互助会だより



互助会会長
濱地 忠義

東日本大震災の発生により、全国的に絆や和の大切さを痛感させられた年であったと思います。シルバー人材センターの会員も被害の復興活動に多くの方が参加し、汗を流されていた様です。今一度、互助会の目的である会員同士の絆や和を深め、育て、シルバー人材センターの発展と地域社会に貢献できるような会でありたいと思っております。一人でも多くの方に事業に参加して頂き、笑顔の絶えない互助会作りを努めて参りますので、ご協力のほど宜しくお願い致します。



▲ 親睦日帰り旅行の様子 (日光)

第15回互助会定期総会

平成 23年 4月 7日 (木) 益子駅舎多目的ホールに於いて、第15回互助会定期総会が開催されました。鶴見武会員が議長に選出され、議事進行を行い、全議案が原案通り承認されました。

奉仕作業の実施

10月 7日 (金) 会員79名参加のもと、各公共施設 (田野：改善センター 七井：七井駅 益子：福祉センター) の3箇所に分かれ、植木刈り込み剪定、除草、草刈り、清掃を行い、天候にも恵まれ心地よい汗をかきました。

笑いのひととき、この一投!



平成24年2月17日(金) 第4回レクリエーション大会が総合体育館で開催されました。男性20名、女性11名が参加し、ラジオ体操で身体をあたためた後、プレー開始となりました。今回も輪投げ、フライングディスク、ディスクゲッターの3種目。珍プレー等の連続で、楽しい笑いが絶えずなく時間もあっという間に過ぎてしまいました。終了となりましたが、得点集計の結果、同点多数の為プレーオフが2種目あり、最後まで力の入った大会となりました。

生き生き健康カラオケ部会



現在11名の会員が属しており、毎月第2、第4金曜日の午後に活動しております。歌う事で多くの友と会話が弾み、幅広く世間が見えて気分が通じ、呆け予防にもなります。又、歌は体全体を使って声を出しますので非常に健康にも良いと言われます。歌っている時は疲れも忘れ童心に戻って楽しく笑顔を絶やしません。時忘れられるような雰囲気で行っております。

楽しもう! 頭の運動囲碁・将棋



平成21年6月29日に6名にて愛好会を発足しました。その後、部員10名となり部会として認められました。活動は毎月第2、第4月曜日の午後1時30分から4時までの間、福祉センター和室を借用して、部員一同和やかな雰囲気の中で時間を忘れそうな程、楽しく過していきます。会員の皆様の入部を心よりお待ちしております。

カラオケ部会で思う



小森 亮五

腹の底から
大声を出し自分なりに歌う、

そして満足する。これがカラオケだ。又、腹式呼吸も健康維持の源です。合間の時間は自由な会話、これは心の洗濯、ストレス解消、終われば明日からへの糧を持ち帰り鼻歌交じりで各自我が家に向かう。これで長生きだ。皆さんも人との交わりは大切です。

囲碁・将棋部会に参加して



白樫 高史

囲碁・将棋部会に参加させて頂き、三十分数年ぶりに頭の体操をさせて頂いております。お陰様で楽しい仲間とも出会えました。集中力、思考能力は全く無くなっていきますが、今後とも呆け防止のためにも続けて行きたいと思っています。

新しい仲間紹介



西村 信明
(田野)

入会後、最初の作業は震災後の瓦礫処理の受付でした。運び込まれる瓦礫を見て改めて天災の怖さを痛感しました。今は、表具の張替えに従事。特に襖張りには個有技術を要し神経を使います。抱負は「襖障子張替クレーム0」お客様の笑顔で遣りがいを感じます。又、夜の晩酌も美味しいです。皆様宜しくお願い致します。



鈴木 康司
(田野)

私は植木班で頑張っています。去年の夏の暑さにはバテてしまう日もありました。暑さの帰りの、門まで見送ってくれた家や、「きれいになってよかった」など、今までの会社では味わうことができませんでした。又、仲間はこの仕事が好きという人ばかりなので、とことん話し合うことができ良い人達に出会い感謝しております。これからも無理せず私のペースで頑張ります。



鈴木 久子
(田野)

母の介護や子守から少し解放され自分の時間が持てるようになった時、広報まじこでシルバー人材センター募集欄を見てなんの迷いもなく主人と二人で入会しました。主人は植木班、私は清掃作業を頑張っています。いつも夕食はシルバーの二人共通の話題で話が弾むようになりました。これからも、沢山の人と出会い、友達になり、色々な事を教えてもらいたいと思います。



菊地 重一
(七井)

友人の紹介でシルバーの存在を知り、早速入会説明を受け登録しました。最初は年寄りができる仕事だからと軽く考えていましたが真夏の猛暑日の草刈りには、本当のところ話が違うと思いました。ところが、誰一人リタイヤすることなく、元気に黙々と作業に取り組んでいる姿を見て、さすがに日本の高度成長期を支えた人達は、すごいと感じました。今後はシルバーとは呼ばず、長寿国日本の明日を支える貴重な戦力として、ゴールド人材センターと改名するよう提案する次第です。



高橋 幸雄
(益子)

会社を退職しましたが、まだ仕事ができなうなので、何かやってみたくて募る思いで仲間入りをさせていただきました。今は植木班として、班長や先輩方のご指導を受けながら、今までやってきたことのない仕事に取り組みしております。道員が何もなくたので一つ一つ揃えながら、早く先輩に追いつかなければと一生懸命励んでおります。仲間の皆さんが良い方たち達ばかりですので助かります。



前田美枝子
(益子)

六十五を過ぎたらだとも仕事は無く、でもこんな元気なんだから何かやる仕事はある筈。役場でシルバーを紹介されたが、なかなか足が進まなかった。不安だったからです。入会してみると身体に合った仕事でとても働きやすく安心しました。仕事の中に「いつもきれいにしてくれてありがとう」とお礼を言われた時、とても心が温かくなり人間ていいな・入会して良かったと、とても嬉しくなりました。

事務局長あいさつ



大山 栄一

会員と事務局長との連携のもとに、

事故のない安全就業と、生きがいの充実を基本にいたし、会員同士が助け合いながら、仲良く働く「自主・自立・共働・共助」を理念により質の高い、お客様に喜ばれ、また頼りにされるシルバー人材センターを目指して参りたいと思います。

今後とも一層のご指導ご支援をよろしくお願い致します。



編集後記

広報「シルバーだよりましこ」第2号発刊にあたり委員会を数回開催し、紙面の割り振り(割符)を中心に協議検討し編集いたしました。町民の皆様はシルバー人材センターの活動状況を少しでもご理解いただき、ご利用を頂けるよう心がけ、ご利用を頂けるよう心がけ、年間の活動内容の報告を主に編集いたしましたので多くの皆様にお読み頂きたいと思っております。

“お願い” ご意見ご感想のご一報を頂ければ幸いです。

【広報委員】

- 高松 伸一
- 大塚 コウ子
- 濱地 忠義
- 佐藤 伸

【事務局紹介】

- 事務局長 大山 栄一
- 事務職員 長尾 京子
- 事務職員 黒子 聡久

◆平成 23年度入会者

- 男性 : 14名
 - 女性 : 6名
 - 合計 : 20名
- ◆現会員数 (3月現在)
- 男性 : 90名
 - 女性 : 44名
 - 合計 : 134名